

- 問1 奈良時代の律令制度において、政府が農民を管理し、土地を割り当てるための基準とした仕組みと、その際に農民へ与えられた土地の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2018年 富山県公立入試 類似）
1. 戸籍に基づいて与えられた口分田
 2. 戸籍に基づいて与えられた名田
 3. 検地帳に基づいて与えられた口分田
 4. 検地帳に基づいて与えられた名田
- 問2 奈良盆地の北部に位置し、碁盤の目状に区画された都市計画を持つ都があります。中央を南北に貫く朱雀大路を境に、東側を左京、西側を右京と呼び、さらに左京の東側には「外京」という張り出し部分が設けられていました。710年に唐の都である長安をモデルに建設されたこの都の名称として正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）
1. 藤原京
 2. 難波宮
 3. 平安京
 4. 平城京
- 問3 律令制のもとで、6歳ごとに作成される戸籍に基づいて、6歳以上の男女に与えられた土地を何といいますか。（2023年 宮城県公立入試 類似）
1. 口分田
 2. 公領
 3. 荘園
 4. 領地
- 問4 現在の奈良県に位置するかつての政治・宗教の中心地である平城京において、鑑真が私邸を与えられて建立した寺院はどれですか。この寺院には、唐の建築様式を今に伝える金堂などが残されています。（2026年 茨城県公立入試 類似）
1. 唐招提寺
 2. 法隆寺
 3. 興福寺
 4. 東大寺
- 問5 平城京跡からは、当時の税の仕組みを知る手がかりとなる「木簡」が多数出土しています。例えば、紀伊国（現在の和歌山県）から塩が納められたことを示す記述が見つっていますが、このような地方の特産品を納める税制度について、その特徴を説明したものと最も適切なものを選びなさい。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
1. 都で年間10日間働く代わりに、布を納める義務
 2. 収穫した稲の約3%を、各国に設置された倉庫に納める義務
 3. 各地の特産品を、納税者自らが都まで運んで納める義務
 4. 九州北部の防衛のために、3年間兵士として派遣される義務
- 問6 墾田永年私財法が公布された背景と、その後の社会に与えた影響についての説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）
1. 人口増加による食糧不足を解消するために開墾を促したが、結果として公地公民の原則が崩れ、荘園が生まれるきっかけとなった
 2. 海外との貿易を盛んにするために港を整備したが、その土地を寺社が独占したため、海に接した広大な私有地が形成された
 3. 仏教による国家の安定を目的として東大寺を建立したが、その維持費を賄うために地方の有力な武士を地頭に任命して土地を管理させた
 4. 班田収授法をより厳格に運用するために土地を再調査したが、農民の負担が増えたため、土地を捨てて逃亡する者が続出した
- 問7 東大寺の正倉院には、青く透き通ったガラス製の坏（容器）など、当時の日本にはなかった高度な技術による宝物が多数収められています。これらの宝物が日本に伝わった経路や背景について述べた文として、適切なものはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）
1. シルクロードを経由して西アジアなどから唐へ伝わった文化が、遣唐使によって日本へもたらされた。
 2. 鎌倉時代の日宋貿易を通じて、中国から最新の製紙技術とともに輸入された。
 3. 琉球王国の中継貿易により、東南アジア諸国の特産品が九州を経て近畿地方へ運ばれた。
 4. 南蛮貿易により、ヨーロッパの宣教師がキリスト教の布教とともに献上した。
- 問8 周防国（現在の山口県）から「海塩二斗」を都へ送ったことを示す「木簡」が発見されているように、地方の特産品を徴収した律令制の仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）
1. 収穫した稲の約3%を、地方の国衙にある倉庫に納めた。
 2. 都での労働の代わりに、布を納めることで免除される税であった。
 3. 各地の特産品を、納税者が自ら都まで運搬して納める義務であった。
 4. 地方で年間60日を限度に、土木工事などの労働に従事する義務であった。
- 問9 奈良時代の8世紀中頃、人口の増加によって口分田が不足したことを背景に、朝廷は新たに開墾した土地を期限なく永久に私有することを認める法律を制定しました。この法律の名称として正しいものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 墾田永年私財法
 2. 三世一身の法
 3. 班田収授法
 4. 版籍奉還
- 問10 古代の律令制下における土地と人民の管理について、戸籍と班田収授法の関係性を説明した文として、正しいものはどれですか。（2020年 秋田県公立入試 類似）
1. 戸籍に登録された者は土地の売買が自由になり、国への返還義務も免除された。
 2. 戸籍は税を徴収するための基礎資料であり、そこに登録された6歳以上の者に口分田が与えられた。
 3. 戸籍は貴族の家系を証明するために作成され、一般の農民には口分田は与えられなかった。
 4. 戸籍は兵役を逃れるための証明書として機能し、成人男性のみに口分田が割り当てられた。
- 問11 奈良時代の日本が、危険を冒してまで唐に「遣唐使」を派遣し続けた政治的背景として、最も適切な理由はどれですか。（2021年 福島県公立入試 類似）
1. 律令制度などの優れた仕組みを学び、天皇を中心とする中央集権的な国家体制を整えるため
 2. 元（モンゴル帝国）の襲来に備え、大陸の軍事拠点と防衛同盟を結ぶため
 3. キリスト教を国教として採用し、寺院の勢力を抑えるための新しい宗教政策を導入するため
 4. 鎖国政策を維持するために、特定の貿易港でのみ交流を制限する交渉を行うため
- 問12 律令制度のもとで行われた兵役のうち、唐や新羅などの大陸勢力からの侵攻に備え、九州北部の沿岸警備にあたった兵士を何と呼ぶか。主に東国の農民が徴兵されたことで知られている。（2016年 静岡県公立入試 類似）
1. 守護
 2. 国司
 3. 防人
 4. 地頭
- 問13 701年に大宝律令が制定され、律令国家としての体制が整えられた時期、さらなる国家の威信を示すために710年に藤原京から遷都された、現在の奈良県に位置する都の名称を答えなさい。（2021年 静岡県公立入試 類似）
1. 恭仁京
 2. 平安京
 3. 藤原京
 4. 平城京
- 問14 8世紀初頭の710年に、唐の都である長安をモデルとして奈良の地に遷された都を何といいますか。712年に『古事記』が編纂された際の政治の中心地としても知られています。（2018年 鳥取県公立入試 類似）
1. 平城京
 2. 平安京
 3. 藤原京
 4. 長岡京